

2012.04.12

「民主党は AIJ、マスコミはアイティーエムだ！」

こんにちは、参議院議員の西田昌司です。今日は4月11日、水曜日です。

今日は午後から党首討論がありました。谷垣総裁が野田総理に質問をしたのですが、谷垣総裁も語気を荒げながら総理にせまる一幕もありました。野田総理の答弁が、よくもまあこのようなことを言えたな、という位にひどいものだったからです。野田総理は、なぜ自民党と一緒に税と社会保障改革と一緒にやってくれないのか、というのですが、その前に出来もしないマニフェストを整理すべきなのです。すでに、破綻しているものを破綻していないと言い張ってみたり、小沢元代表のような方が消費税は上げるべきでない、と言ってみたり、野田総理のように危機的な状況だから増税も仕方ないのだ、と平気で嘯いてみたり、本当に民主党の方々は過去に出鱈目を言ってきたことを反省していないのです。ですから、論議が成り立たないのです。谷垣総裁が言葉を荒げたのは当然の話です。今日の党首討論を見て、改めて確信したのは AIJ と民主党は同じだということです。

AIJ 事件と言うのは、高配当を謳いながら中小企業の厚生年金基金の運用の受託をしていたのですが、実は約束していた通りの運用が全く出来ておらず、それどころか投資に失敗していたのです。しかし、その失敗していた事実を隠蔽し、逆に高い運用実績を乗せた虚偽の報告書を作り、さらに勧誘をして資金

を集め、社長である浅川氏は高い報酬を受け取るという、まさに詐欺そのものをしていたのです。浅川氏は重い刑罰を受けることになる詐欺罪ではなく、軽い刑罰で済む証券取引法違反で済ませる為に、騙すつもりはなかったと必死に抗弁しております。野田総理が言っているのもこれとまったく同じです。

自分達は出鱈目なマニフェストを掲げていなかった、自分達は今正しい政策を行おうとしているのだから、これに協力しない自民党のほうがおかしいのだ、ということを行っています。さすがに、私が予算委員会の質疑で AIJ にお金を預けようと思いますか、と野田総理に問えば、私は預けませんと言いました。国民は民主党自身にもう一度政権をやってもらいたい、税と社会保障の一体改革をやってもらいたいかと言えば、誰もそんなことは思っていないのです。浅川氏が運用する立場から降ろされ、そして預かった資産を返していくように、民主党に政権から退いてもらい、まともな政党が政権を取る必要があるのです。

以上のことは世間一般の声だと思うのですが、マスコミでは一切報道されません。マスコミ自体が AIJ と一緒に詐欺を働いていたアイティーエム証券と同じだからです。アイティーエム証券と言うのは AIJ の子会社同然の存在なのです。その会社が AIJ の金融商品は良いですよ、と売りに回っていた。その高配当のうたい文句に騙され、中小企業の厚生年金の積立金が預けられたのです。アイティーエム証券も AIJ の営業という大事な部門を担っていたのです。これと同じように、マスコミが民主党の詐欺のようなマニフェストを宣伝したから、

国民は民主党政権を選んだのです。そのマニフェストの財源がないことは、初めから我々自民党は指摘してきました。AIJ はあれだけの高配当が出来るわけがないと一部では指摘されていたのですが、同じように我々自民党も財源もないのにあれだけのマニフェストが出来るわけない、ということ saying ってきたのです。

ですが、民主党がこれだけ言っているのだから一旦政権を取らせてみればいいじゃないかと言ったのは誰ですか。マスコミです。マスコミが政権交代の片棒を担ぎ、AIJ でいうアイティーエム証券の役割をやっていたわけです。民主党のマニフェストが破綻している事実、担当能力がない田中防衛大臣、脱税、弁護士倫理法違反の小川法務大臣、疑獄の構造を作った鹿野農水大臣、筒井農水副大臣、今日明らかになった肩書を利用して選挙応援を行った前田国土交通大臣、といった不適格な大臣達についてどのメディアもまともに取り上げていません。なぜ報道しないのか。マスコミ自身が AIJ の営業活動をおこなったアイティーエム証券のように、欠陥だらけの民主党政権の営業活動をしてきたからです。民主党がとんでもないということが分かれば、マスコミの報道姿勢もとんでもなかった、ということが問われてしまうのです。アイティーエム証券が罪に問われるように、マスコミもまた罪に問われるのです。

AIJ の浅川社長は騙すつもりはなかったと言い、アイティーエム証券の西村はまったく運用実態を知りませんでしたと言う。自分達の罪がなるべく軽くな

るように、口裏を合わせているのです。マスコミも同じです。我々自民党が言っていた問題点は報じず、民主党の片棒を担ぐような報道ばかりしてきたのがマスコミなのです。出来もしないマニフェストを掲げて政権を取り、世の中をおかしくしてきたのが民主党です。国民の気持ちは、もう二度と **AIJ** にお金を預けないように、民主党には政権を託したくはないというのが現実です。マスコミが民主党の政策的な間違いのみならず、不道德な大臣について報じないのは、この民主党内閣を作ったマスコミ自体が断罪されるからなのです。民主党政権とマスコミの表裏一体の関係を見れば、民主党政権は共同正犯によって成り立っていることが分かります。マスコミが民主党政権の問題点を報道しない理由はここにあるのです。

今日は皆様方にお願ひがあるのです。毎週 Youtube、ニコニコ動画を合わせて一万五千から多い時は数万までの再生回数を頂いております。毎週アップしていますので、数万冊の週刊誌を発行しているのと同じなのです。今度の週刊新潮に私のインタビュー記事が載る予定なのですけれども、週刊新潮の発行部数は **50** 万部です。今の動画の再生回数が十倍になれば、週刊新潮のようなメジャーな週刊誌と、同じ部数の週刊誌を発行しているのと同じなのです。マスコミの報道はまともに民主党政権の問題点について取り上げていません。しかし、この動画の再生回数が十倍になれば、私がメジャーなマスコミと同じだけの発信力を持つことを意味するのです。そうなれば、国民に正しい情報、正し

い議論を伝えることができるようになるのです。是非、私のビデオレターや国会の質疑を拡散して頂きたいのです。マスコミは AIJ の片棒を担いだアイティエム証券と同じですから、民主党の問題点を国民に伝えることはなかなか期待できません。だからこそ、私がメジャーなマスコミと同等の発信力を持たなければならないと思います。より多くの国民に正しいことを伝える為に、私の動画を拡散して頂くことをお願いして、本日のビデオレターを終わりたいと思います。

本日も御覧頂きありがとうございました。